

文法が弱い人のために

日语

# 基础语法 一本通

主 审◎乔国钧 主 编◎赵圣花 副主编◎韩兰灵 刘莉 颜冰 赵秀云

初级中级循序渐进  
内容结构科学合理  
日语语法精华提炼

语法导入进入角色  
学习目标归纳总结  
课后练习加强巩固

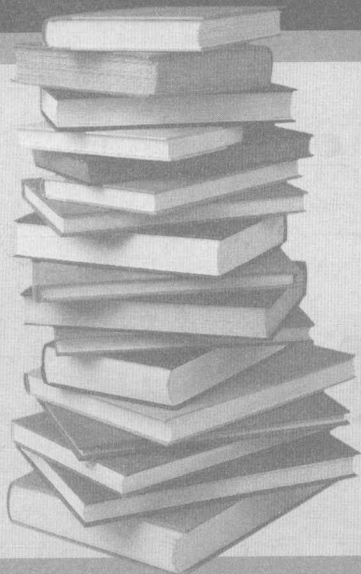


大连理工大学出版社

文法が弱い人のために

# 日语 基础语法 一本通

主 审◎乔国钧 主 编◎赵圣花 副主编◎韩兰灵 刘莉 颜冰 赵秀云



大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语基础语法一本通/赵圣花主编. —大连:大连理工大学出版社, 2009. 9

ISBN 978-7-5611-5022-1

I. 日… II. 赵… III. 日语—语法—自学参考资料  
IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 141919 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 传真:0411-84701466 邮购:0411-84703636

E-mail: dulp@dulp.cn URL: <http://www.dulp.cn>

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

|                   |            |                   |
|-------------------|------------|-------------------|
| 幅面尺寸: 170mm×227mm | 印张: 17.25  | 字数: 306 千字        |
|                   | 印数: 1~4000 |                   |
| 2009 年 9 月第 1 版   |            | 2009 年 9 月第 1 次印刷 |

---

|               |           |
|---------------|-----------|
| 责任编辑: 宋锦绣 于 洋 | 责任校对: 郑美玲 |
| 封面设计: 张 虎     |           |

---

ISBN 978-7-5611-5022-1

定 价: 30.00 元

# 前言

## 本书特色

1. 汇集了初级·中级阶段的语法难点项目。语法解释简洁明快、系统性强，易教易学。
2. 本书例句内容新颖，贴近生活，为学习者提供了地道实用的日语，并且例句并非孤立的句子，而是设定了贴切的语言环境，使学习者可以灵活使用。
3. 为便于学习者学习，对所有的日语当用汉字标注了日语假名。
4. 每项语法点的解释后面，有大量的相关填空题以及选择题。
5. 所有练习题都附有参考答案，以便学习者直接检验学习效果。
6. 每课设有“学习目标”栏目，汇集了语法难点项目的区别使用。

## 本书的构成

本书由31课构成。每课设有导入、语法解释、接续法、注意事项、学习目标。练习题形式多样，如选择题、填空题、完成会话、仿造例句、完成句子、回答问题等。按照由浅入深的原则排序。本书所有的日语解释及练习题均参考日本一流的语言学校书籍，是作者根据在日本留学期间收集的作业、复习题、考试题编写而成的。

## 使用对象

日语已经学了150学时左右，即将要进入初级下到中级水平的广大日语学习者。

## 教学大纲

本书是根据国际交流的“日语水平考试出题基准”编写而成的。

我们衷心希望各位同仁和广大读者对本书的不当之处提出宝贵的意见，使此书不断完善。

主 编

2008年

# もく じ 目 次

## しよ きゆう 初 級

|         |           |                                 |    |
|---------|-----------|---------------------------------|----|
| だい<br>第 | か<br>1 課  | て・なくて・ないで（ずに）                   | 2  |
| だい<br>第 | か<br>2 課  | めい し しゅうしよく<br>名詞修飾             | 9  |
| だい<br>第 | か<br>3 課  | かくじょし ていじじょし<br>格助詞「が」と提示助詞「は」  | 13 |
| だい<br>第 | か<br>4 課  | なる・する                           | 26 |
| だい<br>第 | か<br>5 課  | み み き き<br>見える・見られる・聞こえる・聞ける・する | 33 |
| だい<br>第 | か<br>6 課  | ～ている・～てある                       | 37 |
| だい<br>第 | か<br>7 課  | と                               | 45 |
| だい<br>第 | か<br>8 課  | なら                              | 50 |
| だい<br>第 | か<br>9 課  | たら                              | 56 |
| だい<br>第 | か<br>10 課 | ば                               | 61 |
| だい<br>第 | か<br>11 課 | じ どう し た どう し<br>自動詞・他動詞        | 66 |
| だい<br>第 | か<br>12 課 | あいだ あいだ<br>～間・～間に               | 78 |
| だい<br>第 | か<br>13 課 | ～ので・～のに（逆接）                     | 81 |
| だい<br>第 | か<br>14 課 | ～てくる・～ていく                       | 85 |
| だい<br>第 | か<br>15 課 | ～ほど～ない                          | 92 |
| だい<br>第 | か<br>16 課 | そうごうれんしゅう<br>総合練習1              | 95 |

ちゅう きゅう  
中 級

|             |     |                       |                  |     |
|-------------|-----|-----------------------|------------------|-----|
| だい 第        | か 課 | じょどう し 助動詞            | ようだ・らしい (推量、判断)  | 106 |
| だい 第        | か 課 | ひ ゆ ~ようだ (比喻)         | せつび ご ~らしい (接尾語) | 114 |
| だい 第        | か 課 | もくてき きぼう ~ように (目的・希望) | もくてき ~ために (目的)   | 119 |
| だい 第        | か 課 | ~ようになる                |                  | 123 |
| だい 第        | か 課 | ~ようにする                |                  | 126 |
| だい 第        | か 課 | ~てもらう・~てくれる・~てあげる     |                  | 130 |
| だい 第        | か 課 | (の) に (目的・使い道・評価の基準)  |                  | 137 |
| だい 第        | か 課 | ~ (さ) せる (使役)         |                  | 140 |
| だい 第        | か 課 | ~ (ら) れる (受身)         |                  | 149 |
| だい 第        | か 課 | けいしきめい し 形式名詞         | はず               | 158 |
| だい 第        | か 課 | けいしきめい し 形式名詞         | わけ               | 161 |
| だい 第        | か 課 | ものだ                   |                  | 171 |
| だい 第        | か 課 | けい ご 敬語               |                  | 177 |
| だい 第        | か 課 | こ・そ・あ                 |                  | 189 |
| だい 第        | か 課 | ふく し 副詞               |                  | 197 |
| だい 第        | か 課 | けいぞく し 接続詞            |                  | 216 |
| そうごうれんしゅう 2 |     | 総合練習2                 |                  | 224 |
| さんこうとうあん    |     | 参考答案                  |                  | 238 |
| さんこうぶん      |     | 参考文献                  |                  | 270 |

# 日语基础

# 语法

# 初級

# 一本通



第1課

1

か課

# て・なくて・ないで(ずに)

## 第1節 て・なくて



A: きのうち、久しぶりに林さんに会いました。/ 昨天，我遇到了好久没见的小林。  
 B: ああ、そうですか。/ 哦，是吗？  
 A: ええ。でも、時間がなくて、ゆっくり話ができませんでした。/ 嗯，不过，时间太短，没能好好聊聊。

ぜんけん  
前件  
どうし  
動詞  
けいようし  
けいようし  
形容詞  
} て形  
ない→なくて  
めいし  
名詞+で



こうけん  
後件

せつぞくほう  
接続法

つか かた  
使い方

どうし けいようし けい めいし  
動詞、形容詞：「て形」；名詞+で

①「前件の原因、理由の結果、後件になる」ことを表すときに使います。

- あまり時間がなくて、ゆっくり話せませんでした。/ 没有太多时间，所以没能好好聊。
- きょうは天気がよくて、気持ちがいいです。/ 今天天气好，所以心情好。
- 手伝ってくださって、ありがとうございます。/ 您能帮我忙，太感谢了。
- 図書館が休みで、本が借りられなかった。/ 图书馆休息，没借成书。

②「なくて」は否定「ない」の連用接続として用いられます。

- 犯人は彼ではなくて、別の人物だった。/ 犯人不是他，是别人。

ちゅういじこう  
注意事項

- ① 「て・なくて」の<sup>あと</sup>後に、「～てください」「～たいです」など話し手の意志表現<sup>はな て い し ひようげん</sup>は使えません。
- 忙<sup>いそが</sup>しくて、手<sup>て</sup>伝<sup>つた</sup>ってください。（×）
- 忙<sup>いそが</sup>しくて、行<sup>い</sup>けません。（○）
- ② 後<sup>こう</sup>件<sup>けん</sup>に「～てください」「～たいです」がくるときは、「ので」「から」を使<sup>つか</sup>います。
- よく聞<sup>き</sup>こえないので、もう少<sup>すこ</sup>し大<sup>おお</sup>きい声<sup>こえ</sup>で話<sup>はな</sup>してください。/ 听不清楚，请再大点声说。
- よく聞<sup>き</sup>こえないから、もつと前<sup>まえ</sup>の席<sup>せき</sup>に移<sup>うつ</sup>りたい。/ 听不清楚，所以想换到靠前的座位。



通过练习题巩固日语动词、形容词的「て形」，并且掌握「て」「なくて」と「ので」「から」的不同表达方式。「なくて」作为表示原因、理由的表达方式，属于表示状态、感情自然产生的「て」一类，故句尾不能使用表示意志等的「～てください」「～たいです」「つもりです」。

## 一、形态练习

仿照例句完成下面的句子。

- 例：（風邪<sup>かぜ</sup>が治<sup>なお</sup>らない→風邪<sup>かぜ</sup>が治<sup>なお</sup>らなくて）、困<sup>こま</sup>っています。
- (1) （仕事<sup>しごと</sup>が忙<sup>いそが</sup>しい→ ）、大変<sup>たいへん</sup>です。
- (2) （環境<sup>かんげい</sup>がいい→ ）、住<sup>す</sup>みやすいです。
- (3) （急用<sup>きゅうよう</sup>ができる→ ）、すぐ帰<sup>かえ</sup>らないといけません。
- (4) （あまり甘<sup>あま</sup>すぎない→ ）、おいしいます。
- (5) パソコンは操作<sup>そうさ</sup>が（複<sup>ふく</sup>雑<sup>ざつ</sup>だ→ ）、なかな<sup>おほ</sup>か覚<sup>し</sup>えられません。
- (6) （試験<sup>しけん</sup>に合格<sup>ごうかく</sup>できる→ ）、うれしかった。
- (7) （とても緊張<sup>きんちよう</sup>する→ ）、面接<sup>めんせつ</sup>はうまくいかなかった。

## 二、用法练习

### 1. 替换画线部分进行会话练习。

例：いい天気だ

A：旅行の写真ができましたよ。

B：あ、景色もきれいに撮れていますね。

A：ええ。

B：いい天気で、よかったですね。

- (1) 富士山がきれいに見える (2) 晴れる (3) 雨が降らない

### 2. 替换画线部分进行会话练习。

例：友達が来る

A：遅くなって、すみません。

B：いいえ…。

A：家を出るとき、友達が来て、すぐに出られなかったんです。

- (1) 荷物が届く (2) 電話がかかってくる (3) 定期券が見つからない

### 3. 仿照例句完成会话。

例：A：日本の生活には、もう慣れましたか。

B：ええ、なんとか。初めは(慣れなくて)、大変でしたが…。

- (1) A：論文はもう書き終わりましたか。

B：ええ、なんとか。初めは( )、大変でしたが…。

- (2) A：引越しの荷造りはもうできましたか。

B：ええ、なんとか。荷造りが( )、大変でしたが…。

## 三、拓展练习

请选择一个正确答案。

- よく聞こえなくて、 { a. 説明がわかりませんでした。  
b. もう少し大きい声で話してください。  
c. もっと前の席に移りたい。

だい せつ  
第2節 て・ないで（ずに）



しゅくだい み  
(宿題を見ながら) / (边看作业)

A : この表現、いいですね。辞書を見て書いたんですか。/ 这个词用的很好啊。查字典写的么？

B : いいえ、見ないで書きました。/ 不是，没看字典写的。

A : そうですか。よく勉強していますね。/ 是吗？学的不错啊。

どうし  
動詞1  
—て  
—ないで  
(ずに)

どうし  
動詞2

せつぞくほう  
接続法

「て」の接続法 : 動詞の「て形」、形容詞の「て形」

「ないで」の接続法 : 動詞の「ない形」＋で

「ずに」の接続法 : 動詞の「ない形」で、「ない」を「ずに」に置き換える

「なくて」の接続法 : 動詞の「ない形」で、「ない」を「なくて」に置き換える

例外 : する→せず

つか かた どうし どうし どうさ じょうたい くわ い  
使い方 動詞1は動詞2の動作や状態を詳しく言います。

ちゅうい じこう  
注意事項

① 話しことばでは「ないで」「ずに」の両方を使い、書きことばでは「ずに」を多く使います。

② ひてい い かた ちゅうい  
否定の言い方に注意してください。

A: 辞書を見て書きましたか。

B: いいえ、見ないで書きました。(○)

いいえ、見て書きませんでした。(×)



掌握「なくて」「ないで」「ずに」的不同。

|              | なくて | ないで | ずに |
|--------------|-----|-----|----|
| 主语或主体前后一致    | ×   | ○   | ○  |
| 因果关系         | ○   | ×   | ×  |
| 在不……的状态下，做…… | ×   | ○   | ○  |
| 否定「ない」的连用接续  | ○   | ×   | ×  |

➤ 友達が来なくて、じりじりしている。(前后主语不同)

➤ 雨が降ら(○なくて/×ずに/?ないで)、(皆)困っている。(因果关系)

➤ 私は日本人ではなくて、中国人です。(否定「ない」的连用接续)

※「ないで」可以直接接续「ください」「もらいたい」「あげたい」「ほしい」，而「なくて」「ずに」不可以。

➤ どこへも行か(×ずに/○ないで)ほしい/ください/もらいたい。

➤ どこへも行か(×ずに/○ないで)、家にいてほしい/ください/もらいたい。

※表示对比的时候，「なくて」「ないで」均可使用。

➤ 兄が合格し(○なくて/○ないで)、妹が合格した。

## 一、形态练习

1. 请从[ ]中选择适当的词语用适当的形式填空。

例: ルンさんは(めがねをかけて/辞書を使わないで)本を読んでいます。

(1) ( ) 操作してみてください。

(2) ( ) 入ってください。

(3) 誰にも ( ) 引っ越ししました。

じしょをつかう  
辞書を使う

み  
マニュアルを見る

めがねをかける

たなかき  
田中さんに聞く

てつだ  
手伝ってもらう

こえだ  
声を出す

## 2. 用适当的「て」或「ないで」形式填空。

- (1) (遠慮する→) もっと召し上がってください。
- (2) この本、山下さんに(忘れる→) 渡してください。
- (3) 紅茶には砂糖を(入れる→) 飲みますが、コーヒーには砂糖を(入れる→) 飲みます。
- (4) 書類はよく(確認する→)、出してください。
- (5) きのはどこへも(出かける→)、一日中家でDVDを見ていました。
- (6) 祖父はいつも帽子を(かぶる→) 外出する。
- (7) ジムで運動した後で(着替える→)、帰りました。
- (8) 夜、ライトを(つける→) 自転車に乗るのは危険です。
- (9) 自動車メーカーは、ガソリンを(使う→) 電気で走る車を開発している。

## 二、用法练习

### 1. 替换画线部分进行会话练习。

れい しよくじ  
例：食事する

じゅぎょうご  
(授業後)

A: 食事をして帰りませんか。

B: いえ、ちょっと…。時間がないので、食事をしないで帰ります。

- (1) 宿題をする (2) お茶を飲む (3) 本屋に寄る

### 2. 替换画线部分进行会话练习。

れい ともだち あ  
例：友達と会う

A: 旅行の予定はもう決まりましたか。

B: いいえ、まだです。これから友達と会って、決めるつもりです。

- (1) ガイドブックを見る (2) インターネットで調べる (3) 友達の都合を聞く

### 3. 替换画线部分进行会话练习。

例：お風呂にも入らない

A：昨日は遅くまで大変でしたね。

B：ええ、とても疲れたので、お風呂にも入らないで寝てしまいました。

(1) 顔も洗わない

(2) 服も脱がない

### 三、拓展练习

#### 1. 看图进行替换、并选择 ☐ 中的词语完成会话。



例 A：(じゃがいも)はどうやって食べますか。

B：(いためてからチーズをかけて)食べます。

(1) かぼちゃ

(2) なす

(3) にんじん

|           |          |         |    |
|-----------|----------|---------|----|
| 煮る        | ゆでる      | いためる    | 焼く |
| マヨネーズをつける | しょうゆをかける | チーズをかける |    |

#### 2. 用「つける」的适当形式填空。

先生の呼び方は、国によって様々だ。たとえば、森田まさ子という教師を呼ぶとき、日本では「先生」の前に苗字を( )、「森田先生」と呼ぶ。他の先生がいないところでは、名前を( )、「先生」と呼ぶことも多い。名前を忘れたり、思い出せないときも、「先生」は、失礼にならない、便利な呼び方だ。

#### 3. 连接左右，完成句子。

(1) 勉強しなくて

a. でかけた。

(2) 勉強しないで

b. ゲームばかりしている。

(3) 鍵をかけずに

c. 困っているんです。

だい 2

2

か 課

めい し しゅうしよく  
名詞修飾



A : アンさんって人、知っていますか。/安这个人，你认识么？

B : ええ。/嗯。

じょうきゅう  
上級クラスの

かみ かみ なが  
髪が（髪の）長い

おお  
いつも大きいかばんを持っている

こえ おお げん き  
声が大きくて、元気な

せんしゅう き  
先週、アメリカから来た

/高年级的学生吧。

/长头发的人吧。

ひと  
人でしょう。/总拿着大书包的那个人吧。

/声音大，很阳光的那个人吧。

/上周从美国来的那个人吧。

めい し しゅうしよく が ぶん  
名詞を修飾する部分

ふ っ けい  
普通形

れい が い けいようどう し ご かん  
例外 形容動詞語幹+な

めい し  
名詞+の

めい し  
名詞

せつぞくほう  
接続法

けいようし どうし じょどうし じょうたい けいようどうし れんたいけい めい し  
形容詞、動詞、助動詞の常体、形容動詞の連体形、名詞+

つか かた  
使い方

しゅうしよく が ぶん めい し まえ き し でん わ  
修飾する部分は、いつも名詞の前に来ます。お知らせや電話などの  
ないよう い ないよう じょうたい めい し かたち つか  
内容を言うとき、「内容（常体）という名詞」の形を使います。

ちゅうい じこう  
注意事項

① 修飾する部分の中では、「は」を使わずに、「が」を使います。



➤ さっきわたしがここに置いた本、知りませんか。/ 刚才我放在这儿的书，你看到了么？

② 修飾する部分の中では、「が」が「の」に変わることがあります。

➤ アンさんは髪の長い人です。/ 安先生（小姐）是长头发的那个人。



本节课重点掌握日语名词修饰的各种表达方式，修饰名词要用用言（动词、形容词、形容动词）以及助动词的连体形（简体形式），名词+「の」。尤其要注意的是名词修饰语里面的小主语用「が」，有时「が」被「の」替换。

## 一、形态练习

### 1. 仿照例句用指定的句子修饰名词。

例：朝早く音が聞こえます。

↪ 隣 <sup>となり</sup> の人 <sup>ひと</sup> は掃除機 <sup>そうじき</sup> をかけます。

（朝早く隣の人 <sup>あさはや</sup> が掃除機 <sup>そうじき</sup> をかける音 <sup>おと</sup> が聞こえます。）

(1) 駅 <sup>えき</sup> の人 <sup>ひと</sup> には、日本語 <sup>にほんご</sup> が通じませんでした。

↪ わたし <sup>わたし</sup> は話 <sup>はな</sup> しました。

( )

(2) 田中 <sup>たなか</sup> さんは途中 <sup>とちゅう</sup> で奈良 <sup>なら</sup> に寄 <sup>よ</sup> りました。

↪ 仕事 <sup>しごと</sup> で京都 <sup>きょうと</sup> へ行 <sup>い</sup> きます。

( )

(3) 田中 <sup>たなか</sup> さんは帰 <sup>かえ</sup> りに奈良 <sup>なら</sup> のお寺 <sup>でら</sup> を見 <sup>み</sup> るそうです。

↪ 仕事 <sup>しごと</sup> で京都 <sup>きょうと</sup> へ行 <sup>い</sup> きました。

( )

(4) 今度 <sup>こんど</sup>、田中 <sup>たなか</sup> さん <sup>しゅうかい</sup> を紹 <sup>しょう</sup> 介 <sup>かい</sup> します。

↪ 会社 <sup>かいしや</sup> の先 <sup>せん</sup> 輩 <sup>ぱい</sup> です。

( )